

個人質問

補助金・助成金の積極的な活用へ
プロジェクトチームの編成を

……… 桜田 秀雄



防犯対策・青色回転灯付きパトロールカー導入

問 青パト導入を検討しているが、補助金制度を活用して行うのか伺う。

総務部長 青パトについては、民間の方から寄附していただけるという話が進められています。実現したときは寄附を頂いた方の意向を十分尊重し、防犯活動に活用していきます。

市民活動支援策

問 NPOや区、自治会などの市民団体は資金難に苦しんでいる。市として各種補助金・助成金を積極的に紹介・活用し地域の活性化につなげるべきではないか。

総務部長 本年度は一般コミュニティ助成事業として、富山区の「子どもみこし」の購入を申し込んでいます。

審議会委員の公募枠拡大

問 市民参加のまちづくりを進めるために各種審議会

の市民公募委員の拡大を図るべきと考えるが如何か。

市長 市政への市民参加の機会の充実に努めており、「七の街めぐし」市民とともに「くる街」に公募委員の割合を30パーセントとする目標を掲げ、市民との協働の推進を進めています。審議会によつては委員個人に専門性が求められたり、選出母体が限定されるなど、審議会の性格に応じた人材の起用が必要なこともあります。

また公募に対する市民の反応等に鈍いものがあり、公募枠拡大では市民参加の推進は図りにくいものがあります。このような状況から市民と行政の協働について、さまざまな機会を通じて一歩ずつ進めていくことが必要ではないかと考えます。

通学路の安全対策

問 主要地方道成東酒々井線、大宮神社前の道は路肩が皆無で反対側に歩行スベ

ースがないことから、危険と隣り合わせの中で子どもたちは横断している。歩道整備計画の進捗状況を伺う。
市長 八街市内の県道の歩道整備については、千葉県印旛地域整備センターに確認したところ、現在東吉田地区など数カ所で事業を実施しており、ご指摘の路線の歩道整備については、これらの進捗状況を見ながら検討したいとの回答でした。

◀住民の手で待避所完成 (大東区)



個人質問

信号機設置の現状・文化財保存と
整備について問う！

誠和会 …… 北村 新司



道路問題について

問 県道神門八街線、鴨志田商店脇の丁字路の信号機設置について現在の状況と警察の考えについて伺う。

市長 今年の2月にも信号機設置の要望を行っている箇所として、市としてもこの交差点は交通事故多発箇所と認識しています。この要望に対し、現在、県警本部で検討中とのことですが、設置にまつていません。今後引き続き設置していただけるよう要望いたします。

◀鴨志田商店脇丁字路



文化財について

問 文化財の保存状況と整備状況について伺う。

教育長 市指定文化財に指定している文化財は18件あり、その内訳は有形文化財6件、有形民俗文化財4件、無形民俗文化財2件、史跡4件、天然記念物2件です。このうち最新の指定文化財として「塩古ざると製作資料」、「御成街道の一里塚」、「小間子牧野馬捕込跡」の3件を新たに指定しました。文化財の整備状況について現在、「八街市文化財ボランティア活動支援事業」として、文化財や郷土史に関心を持つ市民の方々に「文化財ボランティア」の登録をしていただき、市民と行政とが一体となって協働で文化財を保護し、活用するための活動を展開しています。

問 文化財を巡るコース紹介について伺う。

教育長 本市の歴史や文化財に親しむための「(仮称)やちまた文化財ガイドぶっ

く」の刊行に向けて、現在編集作業を進めているところです。この中では、市のふれあいバスを利用して、各バスのコース毎に文化財巡りができるコースづくりを計画しています。

問 文化財の立て看板のリニューアルについて伺う。

教育長 設置箇所の環境や経年変化により、説明板の文字が薄れて読みづらくなったり、文面の表現方法が古いものなどがあるのも事実です。現在、職員が可能な限り手作業で修復や修正作業を実施しているところですが、また、手作業では修復不可能なものについては、個々の立て看板の劣化の状況を見ながら、順次立て替えによるリニューアルをしていきます。

その他の質問

健康づくり推進について

八街市史編さんについて

農業振興について

中央公民館整備について